

平成22年度入学試験問題（推薦入試Ⅰ）

小論文

農学部 地域農業工学科

注意事項

1. 受験番号を解答用紙の所定の欄に記入すること。
2. 解答は、必ず解答用紙に記入すること。
3. 解答用紙の他に、下書き用紙を配付するので、取り違えないよう注意すること。
4. 解答時間は、90分である。
5. 横書き、鉛筆（シャープペンシルを含む）書きにすること。

問 題

日本の農業従事者の年齢は、年々上がっている。また、学校を卒業して農業に就く人は毎年2100人¹⁾余りで、農村では農業の担い手のいない農地が増えつつある。このような農地の多くは耕作放棄され、農作物の生産能力の減少だけでなく、農地の有する洪水調節機能や水源涵養機能などの低下をもたらし、生活環境の悪化をまねく要因となっている。

このような現状において、地域農業を振興していくためには、どのような取り組みが考えられるか、あなたの考えを800字以上1000字以内で述べなさい。

注1) 「担い手関係資料について」農林水産省，資料5，平成21年3月18日
(http://www.maff.go.jp/j/nousei_kaikaku/n_kaigou/06/pdf/data5.pdf,
2009/9/11, から参照)